

子宮けいがんワクチンの 予防接種補助について

山田邦彦 議員

議員 予防できる子宮 行うまでの間は町で行う。又

けいがんは、日本で年に約 ⑤ヒブ予防接種への補助実
一万五千人が発症、約三千 施の検討をしたでしょうか。
五百人の女性が亡くなって
います。特に、二〇代、三
〇代の若い女性に急増して
いるので、非常に大きな問
題です。

町長

①子宮頸がんワ
クチンは国内で承認され
ばかりの新しいワクチンです。
多くのウイルスに対し感染
子宮けいがんの①丁寧な 予防効果があるとされ、接
説明。②定期健診の実施。 種が広く実施された場合には、
③ワクチン接種への補助を 将来、子宮頸がんの発生を
国の制度とするように、(国) 約七〇%減少させると期待
に要望を行う。④(国)が されています。②昨年から、

女性特有のがん検診を導入
しました。しかしながら、
受診率は二〇%程度で、検
診が浸透していない状況です。

議員

③④予防できるがん対策と
して有効なワクチンですので、
町としても注目していますが、
がん検診と合わせた対策が
最も有効な予防手段です。
積極的に検診を受けるとい
う理解のもとに検討したい
と考えます。⑤検診とワク
チン接種をセットにした予
防法を理解していただく
とともに、国の議論や動向な
どを注視して判断をしたい
と考えています。

アメリカ軍の艦載機飛行と 生活環境の確保について

山田邦彦 議員

議員

甘楽町の上空を
ジェット機がごう音を出し
て飛行しています。午前中
は自衛隊機、午後七時頃から
日によっては九時過ぎまで
アメリカ軍の艦載機。①町
として、きちんと実態を確
認(把握)しているか。②墜
落その他の被害があった時の、
補償はどうなるか。③甘楽
町の上空を飛行しないよう
に国や米軍に申し入れを行う。

町長

④国際法で保護される『無
防備地域宣言』を行うこと
も検討しては。⑤その他の
対策等は。

新聞などで騒音
に対する苦情の報道がされ
ましたが、今のところ町に
苦情等は寄せられておりま
せん。①町や県、前橋防衛
事務所でも飛行実態を把握
することは極めて難しいこ
とです。②米軍機が原因で
あれば米軍が補償すること

になります。③騒音等の被
害が日常的になった場合、
県等を通じて申し入れを行
わなければなりません。現
段階では考えていません。

④「無防備地域宣言」とは
戦争当事者が、無防備であ
ることを宣言し、戦争の相
手国の占領を無抵抗で受け
入れることと認識していま
すので、必要ないと考えます。

⑤広域的な(国家的な)問
題は、一つの町では解決で
きない課題です。必要に応
じて県や国に働きかけ、住
みよい環境づくりに心掛け
たいと思います。



群馬県町村 議会議長会

二月二十二日開催の県町
村議会議長会定期総会にお
いて江原宏議長が表彰され
ました。おめでとうございます。

一般表彰

議員十年以上在職者
江原宏議長

理由

多年にわたる町議会
議員として地方自治の発展
に尽力されました功績によ
る受賞



江原宏 議長

本会議の会議録が 町ホームページ 「甘楽町議会」で見られます

本会議の会議録・議会だよりは、
町ホームページの「甘楽町議会」
で随時公開していますのでご覧
ください。
「議会だより」も見られます。

<http://www.town.kanra.gunma.jp>